

第60回-2017年紙パルプ技術協会 年次大会 技術講演および展示会出展



株式会社
ウェルディングアロイズ・ジャパン

〒346-0101
埼玉県久喜市菖蒲町昭和沼24番1

電話番号：0480-31-8681(代)
FAX番号：0480-31-8682

http://www.waj.co.jp

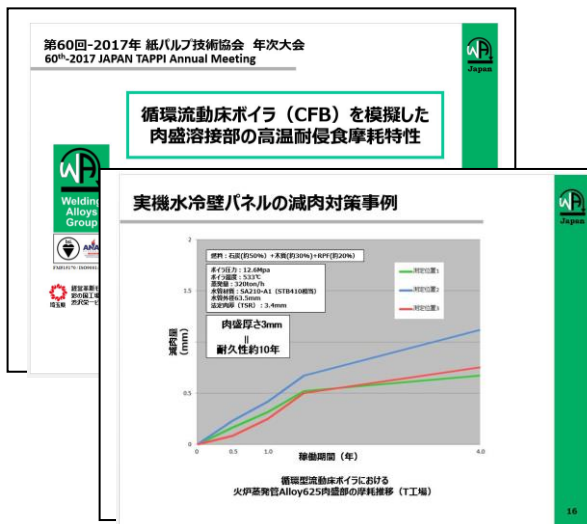
WAJ5G876

平成 29 年 10 月 5 日～6 日、ソニックシティ (埼玉県さいたま市)において第 60 回-2017 年紙パルプ技術協会年次大会が開催されました。今回は 61 団体が参加し、約 850 名の方が来場されました。

当社は技術講演会に於いて「循環流動床ボイラ(CFB)を模擬した肉盛溶接部の高温耐侵食摩耗特性」について発表し、展示会では耐摩耗・耐食肉盛溶接を施した展示品を出展し、大きな反響を得ることができました。



展示ブースの外観



技術講演資料

1. 技術講演会

地球環境問題の観点から有効なボイラの一つである循環流動床(CFB)ボイラは燃料と媒体を高温環境下で流動して燃焼させるため、ボイラに使用される部材の侵食摩耗が深刻な問題となっています。今回はより CFB ボイラ実機に近い状態を模擬するためプラスト材や圧縮空気を温めた高温プラスト試験を実施し、ボイラ火炉の減肉対策について検討した内容を発表しました。

2. 耐摩耗・耐食肉盛溶接展示品

今回は減肉が著しい天井管や開口部近傍において耐食・耐摩耗肉盛溶接を施した天井管や曲げ管をまた、黒液回収ボイラにおけるスメルト腐食対策を施した見本等を出展しました。

講演を聴講された方も来場して頂き、様々なご引合を頂くことができました。



当社展示ブースでの接客状況

